

「食」から始まる農業・観光！ ～農産物と人の流れを生み出す道路整備～

農産物輸送と観光地へのアクセスが向上

県道恵宝沢原貝戸線の整備により、首都圏への農産物輸送の効率化が図られるとともに、観光地間のネットワークが強化され、地域活性化が期待されます。



県道恵宝沢原貝戸線周辺の群馬三大梅林 秋間梅林・眞郷梅林・榛名梅林

県道恵宝沢原貝戸線周辺の「三大梅林」は美しい景色が広がり、多くの観光客が訪れていますが、そのほとんどが「食」を目的とした「生産梅林」であり、梅生産地(農産物)と観光地(人)という二つの側面を有しています。

本路線も梅の集出荷道路のほか、三大梅林へのアクセス道路という二つの役割を有しており、道路整備により農産物と人の流れを活発にして、地域振興を支援します。



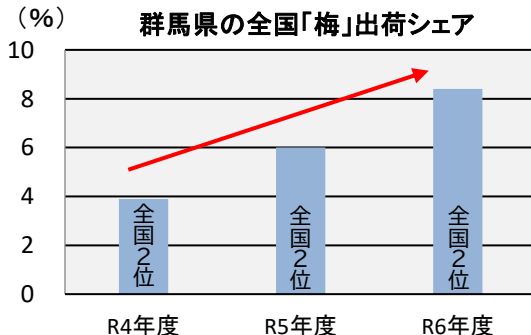
秋間梅林(安中市)



梅の代表品種「白加賀」

【効果1】「梅」の出荷シェアに貢献

集出荷道路の整備により輸送の効率化を図り、生産性向上による群馬県の「梅」出荷シェアの増加に貢献します。



【効果2】三大梅林間の周遊性に貢献

三大梅林を結ぶアクセス道路の整備により、3年間平均約10万人に及び観光客の周遊の促進を図ります。

